

生活援助技術論Ⅱ（清潔・排泄の援助技術）

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 小林 由美子 講師		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座		
対象学年	1	区分/単位数	講義・演習/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

健康的な日常生活行動を促進するための清潔を援助する技術・排泄を促す技術について、講義と演習を通して学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

実施する看護技術(清潔・排泄の援助技術)の原理・原則を理解し、援助実施の際には相手を尊重し、安全安楽な援助方法を考えて実践できるようになる。授業内容の理解、演習への積極的な参加、主体的な自己学修(視聴覚教材の利用を含む)を通してその方法を身に付けることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

・到達目標(SBO)

<ol style="list-style-type: none"> 清潔の意義と援助の目的を説明できる。 入浴の意義と身体への影響、入浴援助の方法を説明できる。 清拭の方法と留意点を説明できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた清拭を実施できる。 足浴の方法と留意点を説明できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた足浴を実施できる。 洗髪の方法・目的・留意点を説明できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた洗髪を実施できる。 休息・睡眠の意義とメカニズム、その援助について説明できる。 整容の目的・方法・留意点を説明できる。 衣服の意義と寝衣交換の目的・方法・留意点について説明できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた寝衣交換が実施できる。 排尿・排便の意義とそのしくみを説明できる。 様々な状況に応じた排泄援助の方法と留意点を説明できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた陰部洗浄とおむつ交換が実施できる。 相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた自然排尿・排便への援助が実施できる。 これまで学んできた看護技術の中から患者の状態に合わせた援助方法を選択し、実施することができる。 演習で経験する技術修得に向けて主体的に行動することができる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-A講義室、マルチ4-A講義室、マルチ2-A実習室、マルチ2-B実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/2 月 4限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清潔の意義と援助の目的を説明できる ・入浴の意義と身体への影響、入浴援助の方法を説明できる ・清拭の方法と留意点を説明できる ・足浴の方法と留意点を説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、5</p> <p>【事前学修:30分】教科書p256～267、270～273身体の清潔を援助する技術について読む</p> <p>【事後学修:30分】講義資料を復習する</p>	共通基盤看護学講座 松田 悠史 助教

9/6 金 2限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術 ・衣服の意義と寝衣交換の目的・方法・留意点について説明できる 【関連するSBO】11 【事前学修:30分】教科書p276～279, 281～286身体の清潔を援助する技術について読む 【事後学修:30分】講義資料を復習する</p>	共通基盤看護学講座 松田 悠史 助教
9/13 金 2限	<p>【授業内容】排泄を促す技術 ・排尿・排便の意義とそのしくみを説明できる ・様々な状況に応じた排泄援助の方法と留意点を説明できる 【関連するSBO】13, 14 【事前学修:30分】教科書p176～191排泄を促す技術について読む 【事後学修:30分】講義資料を復習する</p>	共通基盤看護学講座 小林 由美子 講師
10/11 金 3限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術 休息・睡眠を促す技術 ・洗髪の目的・方法・留意点を説明できる ・整容の目的・方法・留意点を説明できる ・休息・睡眠の意義とメカニズム、その援助について説明できる 【関連するSBO】7, 9, 10 【事前学修:30分】 ・教科書p266整容、p272～275洗髪について読む ・教科書p240～253休息・睡眠を促す技術について読む 【事後学修:30分】講義資料を復習する</p>	共通基盤看護学講座 柏木 ゆきえ 准教授

【演習】

9/10 火 1限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術(清拭) ・清拭の方法と留意点を説明できる ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた清拭を実施できる 【関連するSBO】4, 18 【事前学修:30分】WebClassに提示された、全身清拭(寝衣交換含む)の動画を視聴する 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
9/10 火 2限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術(寝衣交換) ・清拭の方法と留意点を説明できる ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた清拭を実施できる 【関連するSBO】12, 18 【事前学修:30分】WebClassに提示された、全身清拭(寝衣交換含む)の動画を視聴する 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
9/20 金 2限	<p>【授業内容】排泄を促す技術(陰部洗浄)(おむつ交換) ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた陰部洗浄とおむつ交換が実施できる 【関連するSBO】15, 18 【事前学修:30分】 ・事前に配布したチェックリストを読む ・WebClassに掲載した「陰部洗浄とおむつ交換」の動画を視聴する 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
9/20 金 3限	<p>【授業内容】排泄を促す技術(便器) ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた自然排尿・排便への援助の実施できる 【関連するSBO】16, 18 【事前学修:30分】事前に配布したチェックリストを読む 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
9/24 火 2限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術(足浴) ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた足浴を実施できる 【関連するSBO】6, 18 【事前学修:30分】メディカARを用いて教科書p273「足浴」を視聴する 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
10/18 金 2限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術(洗髪) ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた洗髪を実施できる 【関連するSBO】8, 18 【事前学修:30分】 ・事前に配布したチェックリストを読む ・講義で説明したWeb Classの動画を視聴して演習に臨む 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
10/18 金 3限	<p>【授業内容】身体の清潔を援助する技術(洗髪) ・相手の反応を確認しながら、根拠に基づいた洗髪を実施できる 【関連するSBO】8, 18 【事前学修:30分】 ・事前に配布したチェックリストを読む ・講義で説明したWeb Classの動画を視聴して演習に臨む 【事後学修:30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する</p>	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教

10/25 金 3限	【授業内容】技術到達度の確認・事前演習 ・これまで学んできた看護技術の中から、患者の状態に合わせた援助方法を選択し、実施することができる 【関連するSBO】17、18 【事前学修：30分】指示された課題の自主練習を行う 【事後学修：30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
10/25 金 4限	【授業内容】技術到達度の確認・事前演習 ・これまで学んできた看護技術の中から、患者の状態に合わせた援助方法を選択し、実施することができる 【関連するSBO】17、18 【事前学修：30分】指示された課題の自主練習を行う 【事後学修：30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
10/28 月 3限	【授業内容】技術到達度の確認 ・これまで学んできた看護技術の中から、患者の状態に合わせた援助方法を選択し、実施することができる 【関連するSBO】17、18 【事前学修：30分】指示された課題の自主練習を行う 【事後学修：30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教
10/28 月 4限	【授業内容】技術到達度の確認 ・これまで学んできた看護技術の中から、患者の状態に合わせた援助方法を選択し、実施することができる 【関連するSBO】17、18 【事前学修：30分】指示された課題の自主練習を行う 【事後学修：30分】演習終了後、実施内容を振り返り、手順と根拠・留意点を復習する	共通基盤看護学講座 菅蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 助教

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ看護実践のための援助技術 第1版	松尾ミヨ子	メディカ出版	2022
参	看護がみえるvol.1基礎看護技術 第1版	医療情報科学研究所	メディックメディア	2018
参	根拠と事故防止からみた 基礎・臨床看護技術 第3版	任和子	医学書院	2021

・成績評価方法

<p>【総括的評価】 筆記試験70点(多肢選択、穴埋めと記述)、演習への取り組み30点の合計100点とする。 *技術到達度の確認は評価表に基づき評価する(配点30点) *演習への取り組みは、以下の内容とする ・演習前の事前課題・事後課題の記載内容の不足は、1回につき1点減点。 ・最終期限までに課題の未提出がある場合、1回につき3点減点。 ・演習では援助者として必要な身だしなみの準備(指定した服装、爪を短く切る、髪をまとめる、上履きあるいはナースシューズの準備、名札を着用する等)が必要となるため、演習時に数回にわたりチェック表を用いて確認する。指導後も4回以上不適切な準備が見られた場合は3点減点。 【形成的評価】 各回の講義・演習において「自己評価と振り返り」を行い学修の成果を確認する。</p>

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目での指定の教科書だけでなく、解剖生理学など広く授業内容に関連した教科書の章を事前に読んで参加すること。 ・演習開始前には、関連する教科書の章および配布資料を読む、“eナーストレーナーの動画、メディカARの動画、“WebClassにあげた動画”の視聴覚教材を視聴するなど、イメージトレーニングを行って、学修のポイントを理解した上で参加すること。 ・演習の概要(演習計画)はWebClassにアップするので、印刷物が必要な場合、各自ダウンロードして印刷すること。 ・各演習ではグループ間もしくは学生ペア同士で看護師役と患者役を経験し、アセスメント技術の修得と共に患者の立場から必要な配慮の理解を深める。 ・看護技術の修得は、繰り返し実施することが必要なため、授業終了後も主体的に技術練習を行い、自己学修を重ねて知識と実技の定着に努めること。 ・授業時間を有効に使用するために演習時は物品片付けで授業時間外になることがある。・演習の準備と片付けに主体的に参加すること。 ・Googleフォーム、SlidoなどのICTを活用して、授業の感想・意見・質問を確認し、必要時フィードバックをする。 ・技術到達度の確認は評価表に基づき評価し、学生にフィードバックする。 ・演習後の質問の回答、課題の解説をWebClassに掲載する。 <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 看護師(別表3):専門分野 基礎看護学</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン(DELL New Inspiron 15(5515))	1	講義用資料投影
演習	万能型看護実習モデル“八重”	12	清拭・洗髪・陰部洗浄
演習	清拭車、タオルウオーマー	2	清拭
演習	洗髪車	2	洗髪
演習	便器	12	排泄